



開校96周年

学校便り

令和7年6月30日

No.5 7月号

江東区立第三砂町小学校

校長 浅野 努



教育目標： ちょうせんする子 心ゆたかな子 きたえる子

心をはぐくむ

副校長

6月25日(水)～27日(金)の学校公開には、のべ1000人に上る皆様に御来校・御参観いただきました。ありがとうございました。本校では教育目標の一つ「心ゆたかな子」の実現に向けて「いじめ防止授業」を年に3回行いますが、ふれあい月間でもある今回の学校公開期間中には、全学級で「いじめ防止授業」を実施しました。それぞれの学級で内容を工夫し、こどもたちの他者への共感力や思いやりの心、自分や周りの友達を大切にする気持ちがはぐくまれるようにしました。

学校は、様々な個性を持つこどもたちが集まる小さな社会です。こどもたちは、共に学び、共に生活する中で、喜びを分かち合い、困難な時には助け合う経験を通して、他者の気持ちを理解し、思いやる心をはぐくんでいます。これからも、いじめや差別を許さないことはもちろん、多様な価値観を認め、互いを尊重し合える関係性を築くための教育を、日々の指導の中に織り込んでいきます。また、体験活動や、なかよし班(異学年交流)など、協力することの喜びや、助け合うことの大切さを実感できる場を積極的に設けていきます。

心をはぐくむ上でもう一つ欠かせないことが、自己肯定感を高めることです。こどもたちは、自分自身を認め、尊重される経験を通して、自己肯定感を高めていきます。また、小さな「できた!」を積み重ねることによって、自信をもち、次の一步を踏み出す勇気が湧いてきます。学校生活において、成功体験はもちろん、失敗を恐れずに挑戦する気持ちを応援し、一人一人の個性や努力を認め、言葉にして伝えることを大切にしていきます。

現代社会は目まぐるしく変化し、こどもたちを取り巻く環境もまた、複雑さを増しています。情報過多の時代において、知識やスキルを身につけることは必要ですが、それ以上に、心豊かに、たくましく生きる力をはぐくむことが重要です。今年度、本校における教員の研究テーマは「自分を見つめ、他者を認め、ともにによりよく生きようとする児童の育成」です。主に特別の教科 道徳の授業を改善し、こどもたちの心をより豊かにしていくことを目指しています。

「心をはぐくむ教育」は、御家庭での温かい声かけや、地域社会との連携があってこそ、その効果は最大限に発揮されます。地域・PTAの皆様には今年度もこどもたちがふれあえる様々な行事を企画いただいています。本当にありがとうございます。

今後も本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



7月の「喫茶さんすな」(校長相談日) 7日(月) 1校時～6校時

保護者の方との対話から三砂小をよりよくするヒントや発見が続々と生まれています。御相談だけでなく世間話でも、保護者様だけでなく御祖父母様でも、関係者であればどなたでも大歓迎!

校長室でお茶でも飲みながら気軽にお話ししませんか?ちなみに今月は、日光移動教室と校長会新潟出張で入手した珍しいお茶請けを用意してお待ちしています。

御予約は、担任又は副校長まで。【電話】03-3646-4471



生活指導年間重点目標 7月生活目標

すすんであいさつをしよう
健康で安全な生活をしよう

お知らせ

◆保護者会◆

7月16日(水)に保護者会があります。

1～3年生・・・14:00～

4～6年生・・・15:00～

受付は1階多目的ルームです。入校証と上履き、外履きを入れる袋を必ずお持ちください。防犯対策として学校公開同様、昇降口にて「入校時の人物確認」を強化しますので何卒御協力ください。



◆防災措置訓練(引き取り訓練)◆

9月1日(月)13:25～防災措置訓練(引き取り避難訓練)があります。巨大地震による大規模災害を想定して、学校にて児童を保護者の方に引き渡します。詳しくは、別途お知らせします。

◆校外学習の水分補給◆

演劇鑑賞教室や社会科見学、宿泊行事などの校外学習中に水筒の中身を飲み干してしまう児童が多くいます。その場合、熱中症対策として水又はお茶を自動販売機等で購入し、飲ませることがあります。その際は、後日実費をいただきますので予め御了承ください。これから暑い日が続きます。校外学習の際は途中で水筒が空にならないよう、できるだけ大容量のものを持たせていただくと助かります。

日光移動教室

<6年担任: >

6月9日～11日の3日間、6年生は日光移動教室に行きました。

足尾銅山見学や日光彫り体験、華厳の滝、ハイキング、日光東照宮見学等、日光の自然や歴史・文化にたっぷりふれた2泊3日となりました。

移動教室のテーマは、「個から集団へ」。はじめは「自分ができていればいい。関係ない」と周りに目が行き届かなかったところがありましたが、活動を重ねるうちに「友達に声をかけよう」「みんなで協力しよう」と、自分の行動が集団全体に関わることを意識して動くようになりました。一人の責任にせず、みんなで責任をもつ姿勢は大きな成長のあらわれです。

保護者の皆様におかれましては、事前の持ち物の準備や健康管理、当日の朝早くからの送り出しや雨の中のお出迎えなど、たくさん御協力いただきました。担任一同、心から感謝申し上げます。



SOSの出し方に関する授業

<5年担任: >

先日の学校公開で5年生はいじめ防止授業として、「SOSの出し方に関する授業」を行いました。動画を見て、自分や周りの友達全員が大切な存在であることや、心が不安になる原因にはいろいろなものがあることを学びました。また、友達と考えを伝え合うことを通して、辛い気持ちになったときにどうしたら気持ちが軽くなるかという対処法を考えました。何かあったら誰かに伝えることで心が軽くなると感じることをこれまでの経験から振り返りながら、友達、おうちの人、先生に相談する大切さを知りました。江東区の相談機関として「5to9 マンデーなんでもチャット相談」についても丁寧に説明しました。今後とも、学校・家庭・関係機関が連携を取りながら全ての三砂っ子が安心して登校できるよう努めます。

